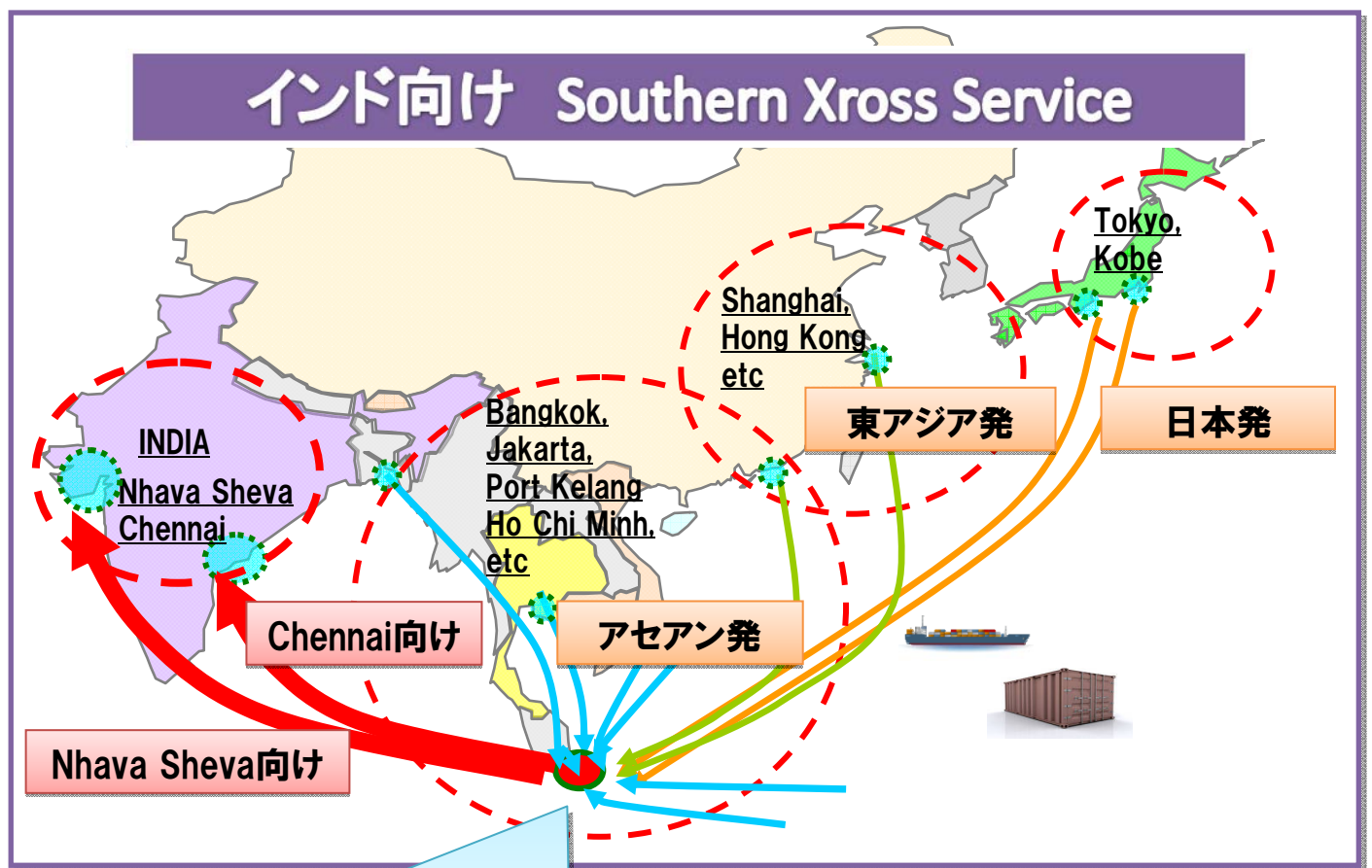


日本・アジア発 → インド向け

海上混載輸送は



『サザンクロスサービス』にお任せ下さい



【阪急阪神シンガポール現法・物流ハブ】

新倉庫が加わり更にパワーアップ（今秋稼働開始）。
「一時保管」、「バイヤーズコンソリデーション」など
一歩進んだご要望にもお答え致します。

「日本発・アジア発→インド向け」海上混載は 阪急阪神の「サザンクロスサービス」にお任せ下さい。

Q: 「インド向けは“ダメージ”が心配です…?」

A: ご安心下さい。インド向け『SXS』は「自社手配」により、荷扱品質を高めています。万一ダメージ発生の際も、自社スタッフにより迅速にご対応致します。

安心の「HANKYU HANSHIN クオリティ」

- 発地 : **自社倉庫** にて混載仕立て、
- Singapore : **自社倉庫** で **自社スタッフ** が取り扱い、混載仕立て
- NhavaSheva, Chennai : **自社倉庫** にて取り扱い **自社スタッフ** が倉庫作業に立会い監督致します。

発地、NHV,MAAの倉庫は当社契約倉庫を使用しています。

Q: 「経路便だと時間がかかりそうですが…?」

A: 『SXS』は積替えにかかる時間を含めても、従来船^{※1} に匹敵する船足です。もちろん、貨物の追跡も、きめ細やかに自社スタッフがご対応致します。

トランジットタイム (例)^{※2}

- ・ TYO → NHV : 19日
- ・ TYO → MAA : 17日
- ・ KOB → NHV : 19日
- ・ KOB → MAA : 17日

(デリーやバンガロールなど、インド国内へもご配送致します。)

※1 インド向けコンテナ船のほとんどはシンガポールで積み替えを行っています。

※2 最速の場合の予定です。また、天候や本船自体の遅延等は含みません。

Q: 「インド以外の国にも出荷できますか?」

A: はい。『SXS』では、インド以外の国々の多くの仕向地へのサービスを行っております。

例えば、
以下の仕向地にもSXSサービスを実施しております。

- ミャンマー、バングラデシュなどアジア新興仕向地
- クチン、セブ、メダン、など東南アジアの島々
- 地中海地域、UAE、南ア、など西航方面

世界22カ国75都市の自社拠点を結ぶ 阪急阪神グローバルネットワーク
阪急阪神はSXSなど各種混載サービスにより、世界各地へ国際輸送致します。